



インスピレーションになろう
バリ・ラシン
国際ロータリー2018-19年度会長

第2510地区
第11グループ

函館東ロータリークラブ

会報
2018~2019

ロータリーの絆をより深めよう

2018~2019年度 会長 佐藤 美子

第2972回 1月22日(火)

本日の
プログラム

「タイ訪問報告」

国際奉仕委員会 委員長 安田 雄二 会員

次週の
プログラム
1月29日(火)

「節分祭」

小野 孝良 会員

- 例会場／ホテル函館ロイヤル
TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所／ニチロビル4F
TEL(0138)23-3870
FAX(0138)22-2251
- 友好クラブ／長崎東ロータリークラブ

第2971回例会 2019年1月15日(火) 天候 晴

月間テーマ 職業奉仕月間

■ロータリーソング 我等の生業

■司会 佐藤 美子 会長

■ゲスト

国際ロータリー第2510地区第11グループ

ガバナー補佐 田嶋 英人氏 (函館五稜郭RC)

■今月の誕生日

7日 矢島会員、18日 宮崎あけみ会員

■今月の結婚日

6日 池垣清信会員、21日 今井会員、

24日 松山会員

■ビジター

函館RC 日下部 博久 氏

函館五稜郭RC 能戸 彰 氏

光銭 裕二 氏

■会長報告

1、理事会報告

①2月のプログラムについて…承認

②ロータリー財団寄付について

ロータリーレートが落ち着いてから寄付する

(現在112円/\$) 150\$/人…承認

③その他／・五稜郭ロータリークラブとの合同麻雀大会は3月2日で決定しました。・札幌らいらっくロータリークラブが設立されました。

■委員会報告

1、青少年奉仕委員会

■幹事報告

1、第3・四半期会費納入のご案内をいたしましたので、今月中にお払い込み下さいますようお願い致します。

「ガバナー補佐としての半期振り返って」

国際ロータリー第2510地区

第11グループ担当ガバナー補佐 田嶋 英人氏 (函館五稜郭RC)

昨年12月に開催されました「ガバナー補佐研修セミナー」から始まりましたガバナー補佐として

の活動は一年を経過しました。公式には7月1日からのスタートですから半期が経過しましたという方がとおりが良いのかと思います。

「ガバナー補佐研修セミナー」で小山司ガバナーから様々なお話を頂いた中で、とても印象強かつた言葉に「ロータリーの原点、基本に返って学び直しましょう」という主旨の言葉がございました。そして「ロータリー入門書」という冊子が全ガバナー補佐にプレゼントされました。

手続き要覧が301Pから118Pに変わり大きく戸惑う昨今、そんな中での小山司ガバナーのお話は深く胸に突き刺されました。今、ロータリー活動は大きな変化の流れの中に置かれている。新たな戦略が求められている。

今年度のR I テーマもまさしく、「ロータリーの原点を学びロータリアンとしてのインスピレーションを」と言っているのではないでしょうか?

最近、規定審議会の決議事項は、大きな変化をクラブにそして私たちロータリアンに求めています。例えば、会員資格の緩和や入会金の規定、例会の開催回数や衛星クラブの設立の推奨等、裁量の多くの自由と判断をクラブにそしてロータリアンに預けた形の中で各々の実情に合わせた変化を求めています。

ロータリーを持続するためには、現状からの変化が欠かせない。柔軟な発想と前進するための行動をしようとR I は呼びかけています。

R L I もまた新たな試みとして始まっています。



D L P、C L Pから繋がるこのR L I も古参会員には中々馴染みづらいものかとも思います。

R I は一体何を考え、何処にわれわれを導こうとしているのか?

ロータリーの絆をより深めよう

ロータリー活動の本質とは何か？

小山司ガバナーが提唱する地区目標

「持続可能な絶え間なき変革のスタート」は何かからきっかけを見出し前進する活力となることをクラブにそしてロータリアンに求めていると理解しました。

行動することから答えを見つけ、有意義なロータリーライフを広げよう。そんな小山ガバナーの声が聞こえています。

私どもガバナー補佐にはやり遂げなければならぬ役割と責務が有ります。「ガバナーを援助することにより、担当するクラブの効果的な運営をサポートする」とこととされています。

クラブを訪問し、クラブの抱える問題を聞き取りガバナーに伝えること、そして、ガバナーの意向をクラブに返すこと。研修や招かれた会合に出席すること。地区大会や地区会合への出席をクラブに推奨すること。ガバナーのクラブ訪問をサポートすること。これらを通じて担当クラブのサポートを行うこと。

クラブ訪問は、その訪問回数は決められてはおりません。私は、ガバナー公式訪問を含めて任期内に4～5回と目標を立てております。

近年はIMについての規定もフリーで、開催するかどうか？テーマは？運営形態は？等全て自由裁量となっています。つまり、規定が見当たらなくなってしまいました。10グループ担当赤塚ガバナー補佐と相談して、今年度は3月30日に法華クラブで開催予定としました。

慣例に倣い、IMリーダーとしてIMを成功に導くその為に、ホストクラブと一緒に準備を進めております。

■ニコニコボックス

田嶋英人ガバナー補佐 今年度もよろしくお願ひします。

佐藤美子会長、三輪幹事、今井会員 田嶋ガバナー補佐、卓話よろしくお願ひ致します。

宮崎あけみ会員、中川会員 年始め、今年もよろしくお願ひします。

松山会員、小野会員 あけましておめでとうございまます。

森元会員、宮崎徳三郎会員 年始めです。

矢島会員、戸嶋会員 年始めです。よろしく。

1/8新年恒例会ゲーム代 ニコニコBOXへ繰入

「原点を振り返り、広げようロータリーの輪を」これをテーマとし、各クラブ会長に5分間スピーチをお願いしたいと考えております。各クラブや各会長の様々な視点から学び、インスピレーションと為る機会としたいと思っています。また、懇親会も10、11G会員の交流・親睦に重点を置き考えております。

年度末には「年度のまとめ」の報告が待っております。11Gとして、会員の増強やIMの成功を報告できれば幸いと思っております。

後半期、皆様のお力添えをお願いし終わります。

• • • • •

RLIとは (Rotary Leadership Institute)

ロータリー・リーダーシップ研究会のことです。

ロータリー・リーダーシップ研究会は質の高いリーダーシップ教育を通じてロータリークラブを強化するための、草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。但し、RLIはRIの正式なプログラムではありません、又、RLの管理下にもおかれていませんがRIが承認している多地区合同のプログラムです。

RLIの目的

RLIの使命は将来クラブのリーダーシップを進める事が出来る潜在能力を有するロータリアンを見出し、そのロータリアンに、ボランタリー組織にとって重要なリーダーシップ技能と質の高い教育を提供することが目的です。

私たちがロータリアンとして成長し、充実した活動するためには、ロータリアン一人一人がロータリーを本当に理解し、自発的なモチベーションを高め、コミュニケーションや活動を活発にして、クラブの活性化につなげて行く必要があります。

RLIの目的は、ロータリアンの自主性と卓越した指導性を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育て、ロータリーを活性化することです。

■出席報告

- 1月15日(火) 会員44名中 出席21名(免除1名)
- 12月11日(火) 69.77%
- 12月18日(火) 74.42%
- 12月21日(金) 81.40%

市内他クラブ プログラム

1月23日(水)	函館北RC	卓	話
1月24日(木)	函館RC	卓	話
1月25日(金)	函館五稜郭RC	卓	話
1月28日(月)	函館龜田RC	卓	話

◆ テレfonサービス 26-3170 ◆

(株)道南食肉センター

吉村 昭夫 会員

西桔梗町589-46 電話 49-5533

(株)中央石油

安保 裕一郎 会員

鍛冶2-16-16 電話 52-4745